

GOVERNOR'S

Rotary
District 2530

イマジン
ロータリー

MONTHLY LETTER 11

Rotary International District 2530 Vol.5

ガバナー月信 2022年 / 11月号 2022



喜多方市 新宮熊野神社 長床

CONTENTS ガバナー月信 2022年 11月号

ガバナーメッセージ……………	2	第2回スポGOMI大会inふくしま ……	6	新会員紹介……………	14
ガバナーエレクト研修セミナー(GETS)参加報告…	3	RLI日本支部 総会・研修会参加報告…	7	職業奉仕委員会……………	14
地区研修リーダーのためのセミナー(DTS)参加報告…	3	第3回諮問委員会……………	7	9月会員数報告……………	15
社会・国際奉仕委員会セミナー報告…	4	第5期 RLI パートII 開催報告 ……	8	地区大会案内・公共イメージQRコード…	16
船引ロータリークラブ杯 田村支部秋季中学校野球大会…	5	ガバナーエレクト事務所開設のお知らせ…	8		
第37回全国ロータリークラブ野球大会に出場して…	5	クラブ会長方針……………	9		

国際ロータリー第2530地区 2022-23年度 ガバナー 佐藤正道

ガバナー事務所 〒966-0092 福島県喜多方市字清水台2-92 (南)中野商店2F
TEL: 0241-23-6016 FAX: 0241-23-6026 E-mail: 22-23sato@ri2530.com

地区事務所 〒963-8831 福島県郡山市七ツ池町 26-3
TEL: 024-954-6755 FAX: 024-954-6615 E-mail: chikujimusyo@ri2530.com

ガバナーメッセージ



国際ロータリー第 2530 地区
2022-23 年度ガバナー

佐藤正道
(喜多方RC)

ロシア軍によるウクライナへの軍事侵攻が開始され 8 カ月が過ぎました。

当地区は国内他15地区と合同で、ウクライナのモシュチュン地区へのモジュラーハウス（仮設住宅）建設支援の災害救援補助金（1地区2万5千ドルで総額40万ドル）を拠出しました。災害救援補助金は、申請のみで災害救援基金から支出されるもので、地区からの負担は一切ございません。家を失った方々が安らかに過ごされることを祈念いたします。

この度の紛争に関しRIが声明を出しています。

国際ロータリーとロータリー財団は、「ウクライナで続いている人権危機と人道危機、特にロシア連邦による人権侵害と国際人道法違反の報告」に深刻な懸念を表明するという点において、国連総会を支持します。

世界的な人道支援団体として、ロータリーは紛争の根本的な原因に取り組むことによって平和構築に積極的に取り組んでいます。

ロータリーは、即座の停戦とウクライナからのロシア軍撤退を求める最近の国連総会決議を支持します。これは、対話と紛争解決を通じた平和の推進に対するロータリーの強いコミットメントと一致しています。

ロータリーは、国際的な救援コミュニティのパートナーたちとともに、戦火からの避難を余儀なくされた1,000万人以上のウクライナ難民に援助を提供するために活動しています。

一方、ロシアにあるRI2223地区（79クラブ）は、ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニの連名で以下の通達をしています。

第2223地区のロータリアンの皆様

国際ロータリーは、他者に奉仕し、高潔さを促進し、事業と専門職務および地域社会のリーダーの間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進する（ロータリー章典、26010）

時代は変わりました。私たちの価値観と関係を維持することが重要です。ロシアのロータリーは、外の世界と友好的な関係を築くための公共外交の窓口であり

続けています。ロータリーは、普遍的な価値観に基づき、国家の問題に干渉しないため、政治、宗教、人種的偏見に関与しません。

私たちは皆、世界の多くの国々で起きた武力紛争が大きな影響を与えたことを、大変残念に思います。ロータリーは、紛争を減らし、これらの傷を癒し、国籍を問わず、人種や性別、あるいは国家や個人がどちら側につくかにかかわらず、影響を受けたすべての人々の悲しみや苦難を軽減するために常に行動しなければなりません。したがって、私たちは紛争の片棒を担いではいけません。私たちの行動が、人々の間、そして私たちの運動に対する敵意を引き起こしたり、増大させたりしてはならないのです。

2つの世界大戦、そして私たちが活動する国々での何百もの武力紛争によって証明された唯一の信頼できる方法は、紛争のすべての当事者に対する中立性と、苦しむすべての人々に対する慈悲なのです。

1. ロータリー・クラブおよびそのすべての機構は、政治的手続に決して参加せず、自国および外国の国家の行動について政治的評価を行わず、それらに影響を及ぼそうとしない。
2. ロータリアンは、社会的プロジェクトに参加し、既存の法律の枠内で、いかなる政治的評価や論評もなしに人道的援助を提供することができる。援助は、地域で活動する公共サービスの運営本部を通じて提供することができる。
3. ロータリー徽章を付けた政治的あるいは準政治的な行事に出席することは、RI定款およびRI憲章の明確な違反であり、取り返しのつかない結果をもたらすものである。

ロシア連邦検察庁の報告により、ロシア連邦の安全保障に反する活動に関連して、外国、国際組織、外国組織、またはその代表者に財政、物流、助言、その他の支援を提供することは、刑事責任を問われることになる。

政治的中立・人道支援を唱えるも、最後の言葉は国による制限を受けるといふ戦争当事国の内容だと思いますが、随所にウクライナへの配慮も感じられ、RI2223地区ロータリアンの苦渋に満ちた姿が伺えます。尚、ウクライナへの支援としてのロータリー財団災害救援基金の寄付は終了していますが、ウクライナおよび国境を接する国のクラブや地区は、現地で実施している支援活動のための物資や資金を募っています。支援をご検討されているクラブは是非ともお問い合わせください。よろしく願いいたします。

ガバナーエレクト研修セミナー (GETS) 参加報告 9月5日・6日



ガバナーエレクト
右近 八郎
(福島RC)

2022年9月5日(月)と6日(火)、グランドプリンスホテル新高輪(東京)にて第1回2022-23年度ガバナーエレクト研修セミナー(GETS#1)が開催されました。11月20日(日)には第2回ガバナーエレクト研修セミナー(GETS#2)が神戸にて開催されます。

今回のGETSは3年ぶりに直接会合で開催され、ガバナーエレクト33名、パートナー24名、佐藤芳郎RI理事(岡山南RC)、多くの地域リーダーの方々、RI日本事務局の方々、総勢で約130名に及ぶ関係者が集いました。

1日目は全体会合のあと、ガバナーエレクトは地域毎の3チームに分かれて研修セッション3コース、パートナーは全体でパートナーセッションを受講し、夕方から懇親会(ホスピタルアワー)となりました。2日目もそれぞれ同様の研修のあと15:00から全体会議となり17:00に閉講となりました。

今回のGETS#1は2023年1月上旬にフロリダ州オーランドにて開催される国際協議会の模擬受講を念頭に行われました。佐藤RI理事の意向により地域リーダーの全面的な参画を得た研修でした。同期のガバナーエレクト

とは2度目の本格的な交流でしたが、来年7月のガバナー年度に向けて待ったなしの状況を認識する研修となりました。国際協議会への険しい頂上に向けて、これからの半年が勝負とのこと。会員の皆様のご理解とご協力をお願いします。



地区研修リーダーのためのセミナー (DTS) 参加報告 9月7日



次期地区研修リーダー
芳賀 裕
(福島中央RC)

最近2年間、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため集合研修が見送られていた標記セミナーが、GETSの翌日9月7日(水)10時~16時にザ・プリンスさくらタワー東京で開催されました。

該当者33名(1名欠席)が出席し、佐藤芳郎RI理事(岡山南RC)、三木明TRF管理委員会委員(姫路RC)、菅原裕典(仙台泉RC)・四宮孝郎(大阪西南RC)・服部陽子のRI研修リーダー(東京広尾RC)の指導の下、今年度RIテーマ、方針を基に、以下の内容のお話をいただきました。

1. RIの潮流「それぞれに合った方法で、どこでも参加できるロータリー」

2. ロータリー財団の現況「ロータリーは前進しなければならない」
3. RIにおける研修の傾向「参加者を重視し、体験を創出するDEIへの取組」

さらに、3地区の実践事例発表の後、グループディスカッションへ進みました。

その中で、2002年にスタートしたDLPの3要素「ガバナー補佐」「地区研修リーダー」「地区委員会」を再確認し、CLPの中核「クラブ研修リーダー」を各クラブで任命する必要性を痛感しました。

また、多くの地区で「ガバナー補佐候補者研修」の充実を図り、RLI方式を各セミナーで取り入れていることにも共感しました。これからも会員がロータリーを学び、ガバナー方針を理解し活動できるよう支援をしまいたい、と考えさせられたセミナーとなりました。

社会・国際奉仕委員会セミナー報告 9月17日



社会・国際奉仕委員会
委員長 早川 敬介
(郡山北RC)

9月17日(土)福島県農業総合センター12:30受付～16:30のセミナーを企画・100名参加in personで実施しました。

地区の社会・国際奉仕委員会は、各クラブの奉仕活動が地域のニーズに合致し、スムーズに企画・立案され実行される準備を支援する役割です。

ガバナーより2022-23年度地区活動目標が提示され、委員会として各クラブに活動をいただくには、RIの方針に沿ったものであり、地域にとっても本当に必要なプロジェクトであるかの検討をいただくことが必要な前提です。

今年度は、既に企画された社会奉仕プロジェクトは動いていると思いますが、セミナーでは、2023-24年度に実施を予定するこれから各クラブに取り組みされるプロジェクトの立ち上げの契機になればと企画しました。特に予算の確保も必須で、

- 1・クラブ独自の予算で活動する
- 2・地区補助金を申請して活動する
- 3・グローバル補助金の申請やマッチングをして活動する
- 4・複数のクラブや分区内のクラブと共催して活動する

などが、考えられます。

社会奉仕委員会

次年度のプロジェクトの準備をいただけるようクラブのロータリー財団委員会としっかり相談して取り組んでいただくため、

第1部として、各クラブがこれから企画・立案されるプロジェクトの予算に、地区補助金やグローバル補助金なども加えていただく準備が必要と思い、地区TRF DRFC田久昌次郎様に講演を依頼。

11日に各クラブのロータリー財団委員長対象とするZoomでの「財団セミナー」を、「活性化セミナー」として実施され終えたばかりですが、会長エレクト、社会奉仕・国際奉仕委員長を対象に、講演いただきました。

地区TRFでは、12月3日(土)「補助金管理

セミナー」を予定し、地区補助金とグローバル補助金の申請をするために出席必須のセミナー、これに1月末までに地区とクラブの覚書(MOU)を提出し、3月末までに「地区補助金申請書」を提出することで、地区補助金を使える準備が出来ます。

新型コロナ禍の最中ではありますが、プロジェクトの企画に始まり、従来のプロジェクトについても改めて原点を見直しすると共に、具現化するためにプロジェクトの予算を確保する必要があり、財団委員長と会長エレクト+社会奉仕委員長+国際奉仕委員長との連携が必要になることを重ねてお願いしました。

国際奉仕委員会

7月4日「当地区とRI D3350 地区の友好締結」がありました。

今後、友好クラブ締結やグローバル補助金プロジェクト推進のためのマッチングなどの情報交換など多方面での交流がなされるようになりますので、しっかりと取り組むため情報は、お知らせしていきたいと思えます。

また、2023年5月27～31日のオーストラリアメルボルンでの国際大会の案内は、右近八郎GEと相談し、皆様のクラブに案内いたします。

第2部として、グローバル補助金プロジェクトに関心をいただきたく講師に、保原RCの名誉会員 岩淵 敦様をお願いしました。クラブで取り組まれているグローバル補助金プロジェクトGG2120820<アフリカ・ルワンダ共和国最貧困層住民の自立支援>のスタートから申請・中間報告までを講演いただきました。

岩淵さんは現地視察もされ、その申請書については国際ロータリー日本事務局財団室と相談しながら進めてきたもので、アフリカ・ルワンダへの支援で、収穫祭や生活用品の配布も行われ、「中間報告」を提出したことも話されました。

後半にRLI方式のグループセッションを企画、各分区毎に着席。ガバナー補佐の方々にも担当の分区に加わっていただき、次年度の社会奉仕やグローバル補助金プロジェクトがインパクトのあるプロジェクトになるよう温かくご支援をいただけるようお願いしました。

追加として、10月24日(月)世界ポリオデーの企画を10月23日(日)実施に向け進めていることをアピールしました。

令和4年度 船引ロータリークラブ杯 田村支部秋季中学校野球大会 8月27日・9月18日

船引ロータリークラブ
青少年奉仕委員会

委員長 関根 英也

令和4年8月27日(土)、9月18日(日)に令和4年度船引ロータリークラブ杯田村支部秋季中学校野球大会を田村市滝根運動場にて開催しました。田村支部の三春中学校、小野・岩江中学校連合チーム、船引南中学校、船引中学校、滝根・都路中学校連合チーム、大越中学校の6チームで予選・決勝をリーグ及びトーナメント方式で行いました。

8月27日(土)に予選リーグ戦、9月18日(日)に決勝トーナメント戦を行い、球児たちは全力でプレーしていました。結果は、三春中学校野球部が優勝(3連覇)し、準優勝は小野・岩江連合チームとなりました。

この大会を開催するにあたり、各中学校野球部顧



問・審判の皆様にご多大なるご協力を頂きました。この場を借りて感謝申し上げます。2年後の船引ロータリークラブ創立50周年記念大会に向け、今後も事業を継続していきたいと思っております。

第37回全国ロータリークラブ野球大会に出場して 9月17日

二本松ロータリークラブ
野球部会

主将 浜崎 広志

二本松ロータリークラブ野球部会では9月17日阪神甲子園球場で開催された第37回全国ロータリークラブ野球大会へ東北代表として19名で出場して参りました。

今大会は全国から74クラブが参加し、3年ぶりの開催となりました。昨年11月に福島西RCさんと親善試合を皮切りに、今年7月から本格的にナイターで練習を行い、8月に福島西RC、9月に白河西RCに練習試合をお願いしこの大会に臨みました。

対戦相手は九州代表の別府東RCで地元の強豪大分明豊高校の理事長も会員であり出場5回目となるクラブでした。

憧れの甲子園球場でスコアボードには自分達の名前が刻まれ、場内アナウンスされ感動しました。参加メンバー全員が力を発揮し、楽しんでプレーをし、結果は二本松RC 9対別府東RC 3で、勝利することが出来ました。

全国ロータリークラブ野球大会の魅力は、何といっても憧れの聖地、甲子園球場のベンチに入り、野球を出来ることです。室内練習場、ロッカールーム、お風呂も使うことが出来ました。

大会の趣旨「野球を通じて親睦の輪を拓けよう」で、同じ志を持つ全国のロータリアンと交流ができ、友情の汗を流し、歴史と伝統のある甲子園で思い出に残る貴重な経験をさせて頂きました。

去る、10月2日には東北地区ロータリークラブ野



球大会が3年ぶりに泉崎のさつき公園第一野球場で白河西RC主管のもと6チームの参加で開催されました。当クラブは、現在40名のクラブ会員がおります。これからも野球部会などを通じ会員親睦を深めながらロータリー活動を行っていききたいと思います。

第2回スポGOMI大会 in ふくしま開催報告 9月25日



福島ロータリークラブ
社会奉仕小委員会
委員長 佐藤 美奈子

福島RCは「SDGsの日」の9月25日、県北第一分区、県北第二分区と共催で、福島駅東口周辺でゴミを拾い、その種類と量をポイントで競い合うスポーツ「第2回スポGOMI大会inふくしま」を開催しました。

当日は秋晴れに恵まれ、福島RCの会員をはじめ、佐藤正道ガバナー、県北第一分区筋内一典ガバナー補佐、県北第二分区網代智明ガバナー補佐、分区の各RC会長など多くのロータリアンやIAC、RACの皆さんが参加しました。

また多くの家族連れや地元企業、高校生など幅広い世代の市民も加わり、80チーム、総勢402名がゴミ拾いの奉仕に汗を流しました。

福島県は1人当たりのゴミ排出量が全国ワースト2位で、行政もごみ問題に積極的に取り組んでおり、市長も開会式に参加、市職員もごみ回収に参加するなど協力して頂きました。

計量時間には、福島青年管弦楽団による「栄冠は君に輝く」をはじめとしたミニコンサートを準備し、参加者は手拍子で音楽を楽しみました。当日の音響設備は福島日産(株)のARIYA、ネットヨタ福島(株)のMIRAIなどエコな自動車から電源供給を頂き、車の展示、説明も実施しました。RACも活動報告を行い、会場でチラシを配布するなど積極的なPR活動を行いました。その後、チーム対抗SDGsクイズ大会を実施しました。

表彰式では、ガバナーはじめ各クラブ会長をプレゼンターに、準備した沢山の賞に会場は大変盛り上がりしました。参加者からは「楽しかった。駐車場など見えないところにゴミがたくさんあった。」などの感想が数多く寄せられました。佐藤正道ガバナーは、多くの市民、ロータリークラブ会員が一堂に集まり、まちを美化する活動が今年も開催出来たことは大変うれし

い。来年もこの大会が継続することを願うが、将来的には、ごみが落ちていない世の中になることを望みます。」と述べられました。

大会の様子は福島テレビのニュース番組で取り上げられたほか、ネットや新聞に掲載され、ロータリーのイメージ向上にも大きく寄与するものになりました。

大会運営にあたっては、今年もトロフィーは県産木材を利用、表彰状もバナナの葉を原料にしたものを準備するなど、「エコ」を強くアピールいたしました。45分間に収集したごみの総量は167キロに上り福島のまちの美化活動に貢献いたしました。



RLI 日本支部 総会・研修会参加報告 9月28日



地区代表ファシリテーター

平井 義郎
(福島中央RC)

9月28日 日本支部総会に地区公共イメージ・IT委員会の町田委員長と共に出席しました。

北清治日本支部委員長より挨拶があり、日本の34地区中、29地区がRLIに参加しているとの報告がありました。その後総会へ移り以下の議案について審議しました。

1. 2021-22年度事業報告
2. 2021-22年度決算報告及び監査報告
3. 2022-23年度事業計画案について
4. 2022-23年度予算案について
5. RLI日本支部の会則変更について
6. RLI日本支部研修会開催について

予算に於いて、従来テキストの価格は1,000円でしたが、物価高騰の折、在庫がなくなり次第次回発注分より値上げすることになる。また、卒業バッジも金の暴騰により、現在380円ですが在庫がなくなり次第500円にすることになりました。

いずれの議案も審議の結果賛成多数となり承認されました。

その後、その他について質疑があり中村靖治ファシリテーター委員長の退任の報告と挨拶、新たな組織編成について右記のとおり発表があ

りました。

また、修了証、卒業証は英文記載を改め日本語記載に変更した旨報告がありました。

RLI 地区支援チーム (敬称略)

役職名	氏名	適用
チームリーダー	高野 孫左衛門	
サブリーダー 第1エリアアドバイザー	山崎 淳一	
〃	本田 博己	
〃	菅原 裕典	
サブリーダー 第2エリアアドバイザー	高野 孫左衛門	兼務
〃	水野 功	
サブリーダー 第3エリアアドバイザー	木下 光一	
〃	滝澤 功治	

RLI カリキュラムチーム

チームリーダー	刀根 莊兵衛	
サブリーダー	本田 博己	
〃	井原 實	

総会終了後、研修に入り「ディスカッションリーダーに活かすファシリテーターの基礎」と題して、発創デザイン研究室の富永良史氏によるトレーニングが行われ17時散会となりました。



第3回諮問委員会 10月10日



地区幹事

佐藤 日出夫
(喜多方RC)

2022年10月10日(月)12:00~14:00に、第3回諮問委員会が地区事務所にて開催されました。佐藤正道ガバナーの開会点鐘後、下記の議題並びに報告事項の報告が行われました。

・議題

1. ガバナーノミニーの指名について
指名委員会の志賀指名委員長より、諮問委員会に先駆けて行われた指名委員会においてガバナーノミニー候補者との面接結果についての報告が行われました。

・報告事項

1. 2022-23年度地区大会について

星富士雄地区大会実行委員長より、地区大会のプログラム並びに地区大会の予算案についての報告が行われました。

2. 第51回ロータリー研究会について
11月19日より神戸にて開催されますロータリー研究会への案内が再度行われました。
3. 2023-24年度ガバナー補佐候補者について
右近ガバナーエレクトより、次年度のガバナー補佐候補者の報告がありました。
4. 2023-24年度ガバナー補佐候補者研修について
右近ガバナーエレクトより、次年度のガバナー補佐候補者研修の日程が報告されました。
5. 右近ガバナーエレクト国際協議会壮行会について
右近ガバナーエレクト国際協議会壮行会の日程が報告されました。
6. オンツメルボルンについて
右近ガバナーエレクトより日程等についての報告が行われました。

・その他

1. 2021-22年度収支決算報告について
志賀直前ガバナーより、修正内容についての報告がありました。
- 以上、報告と致します。

第5期 RLI パートII 開催報告 10月9日



RLI 委員会
委員長 佐藤 榮 朗
(会津若松西RC)

2022年10月9日(日) 9:00~16:30 ユラックス熱海に於いて 第5期 RLI パートII が、パートIから対面でのリアル開催、今回のパートIIも対面でのリアル開催となりました。佐藤正道ガバナー、阿久津 肇RLI委員会担当相談役、石黒秀司地区研修リーダーの挨拶を頂きまして始まりました。講評は、平井義郎地区代表ファシリテーターから頂きました。オブザーバーとして、大橋廣治パストガバナー、右近八郎ガバナーエレクトも参加していただきました。今回の参加者は、受講者38名、オブザーバー6名、ディスカッションリーダー14名、スタッフ7名、計65名、で開催されました。RLIパートIIのセッション内容は、セッション1は、「戦略計画とクラブの分析」セッション2は、「会員を勧誘する」セッション3は、「チーム作りとクラブコミュニケーション」セッション4は、「米山記念奨学事業」セッショ

ン5は、「ロータリー財団II 目標とする奉仕」セッション6は、「強いクラブを創る」以上のようなセッションの内容で、午前中は1時限、2時限、3時限、昼食後の午後は4時限、5時限、6時限とディスカッションが進められました。関係各位の皆様方より、受講者が少ないとの意見が寄せられています。会長エレクト、幹事エレクトの方々だけでも参加していただければ、100名以上になるわけですから、RLI委員会の参加募集のPR不足があるのかもしれない。RLIの良さ、RLIの素晴らしさを、パートIIIに向けて受講者の募集と同時にRLIのPRをしていきたいと思えます。RLIの理念は、「質の高いRLIの研修を通じてロータリークラブを活性化すること」です。RLIに参加し受講していただければ、ロータリーの知識が深まり、ロータリーへのモチベーションを高めてくれます。ロータリーを理解し、活動意欲のある会員が増えれば、クラブが活性化し、クラブが元気になり、会員増強、会員維持、新会員勧誘に繋がる事になります。第5期 RLI パートIII は、2022年12月18日(日) ユラックス熱海に於いて開催の予定です。多くのロータリアンの皆さんの参加をお待ちしております。

ガバナーエレクト事務所開設のお知らせ

【開設日 2022年】

〒963-8831

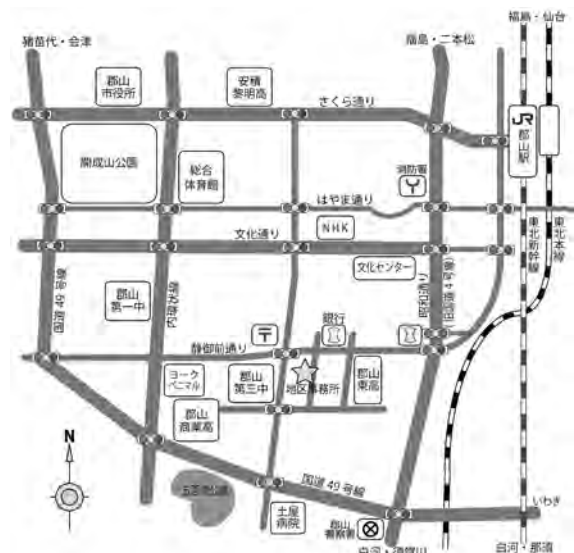
福島県郡山市七ツ池町 26-3

TEL: 024-954-6755 FAX: 024-954-6615

執務時間 月~金曜日 9:00~17:00

(土・日・祝日は休み)

※なお、当事務所は2023年7月1日よりガバナー事務所となります。



クラブ会長方針

○掲載はガバナー公式訪問順です。



滝根 RC

会長 白石 勝敏

幹事 先崎 温容

例会日：火曜日

12:10～13:10

場 所：そば処白友

滝根ロータリークラブ会長の白石と申します。当クラブは1974年7月設立以来、49年目を数えることができました。来年度50周年を迎えます。しかしながら会員が現在3名という状況で、大変厳しい会の運営をしています。

会員増強に取り組んできたものの成果を得ることができない状況が続いております。何とか滝根町から「ロータリーの灯を消してはならない!!」との想いで活動を続けております。文字通り少人数のため、クラブ単独による事業展開は困難ではありますが、地元で実施される、青少年キャンプ事業、高齢者健康サロン事業、自転車レース大会や各種イベントに後援をいたしながら、クラブの存在を地域の皆様にお伝えしております。

今年度においては、1名の会員増強を図る



9月13日 ガバナー公式訪問

ことができました。更に会員増強を目標としながら、来たる50周年を二桁会員のクラブとして迎えられる様、鋭意取り組んで参ります。引き続き地元活性化に努める団体との連携を図りながら、ささやかな滝根ロータリークラブの灯を地域への奉仕実践として照らして参ります。



富岡 RC

会長 藤田 大

幹事 鹿股 亘

例会日：第一、第三水曜日

12:00～13:00

場 所：Jビレッジ

ジェニファー・ジョーンズRI会長は「イマジン・ロータリー」を年度テーマとされました。

以前読んだ本の一節を思い出します。

『想像力＝創造力』想い描いたことだけが、物事を創造していく力になる。想像力を膨らませることが、創造する力を与えてくれる。

より良い未来を思い描き、その夢や目標に向かって行動していくことは、人生においても、仕事においても、そしてロータリー活動においても大切なこと。その第一歩が「イマジン」なのだ、私なりに理解をいたしました。

富岡ロータリークラブの豊かな未来を想像し、私たちは次の3点に重点的に取り組んでいきたいと思えます。

1. 会員増強（特に女性会員の増強でクラブを強化）



9月14日 ガバナー公式訪問

2. 会員同志の交流を促進する（例会をより楽しむ）
3. ロータリーを学ぶ（ロータリーへの理解を深める）

「イマジン！富岡ロータリー！」



浪江 RC

会長 松原 茂

幹事 小黒 敬三

例会日：木曜日

12:30～13:30

場 所：如水

福島県双葉郡地域では現在、イノベーションコースト構想～水素や再生可能エネルギーの活用、廃炉とロボット産業、医療や介護、新しい農林水産業、国際研究開発拠点の整備などへの取り組みなどが進んでいます。すなわち日本の課題解決へ向けた先進地域であり、交流人口の増加に伴って、さまざまな新しいモノやコトが次々に生まれていく可能性のある地域ともいえます。浪江町、双葉町、大熊町では駅前を中心にした、まちなか再開発・新しいまちづくりが進展しており、葛尾村でも生活環境の再生や産業・営農再開に向けた取り組みが行われています。

そうした中、今年度の浪江ロータリークラブでは特に「例会の充実化」「会員の増強」「親



9月15日 ガバナー公式訪問

睦とコミュニケーションの強化」「社会奉仕・環境保全活動の強化」という4つの基盤強化をテーマに掲げて、魅力あるクラブづくり・クラブ運営を進めていきたいと考えております。



原町中央 RC

会長 菅野 弘陽
幹事 鎌田 淳一

例会日：水曜日
12:30 ~ 13:30
場 所：ホテル丸屋グランデ

設立30周年を迎える記念すべき年に、第30代会長を務める機会を頂き感謝申し上げます。今年度のRI会長 ジェニファーE.ジョーンズ氏は女性初の会長です。

RI テーマは IMAGIN ROTARY です。

ジョーンズ氏は「多様性、公平さ、インクルージョンを最優先し、女性会員や40歳未満の会員を増やすには、まずリーダー陣がこれを実践し、そのメンバー構成に反映させていく必要があります」と説いています。

今年度は、1.行動/アクション 2.挑戦/チャレンジ 3.包容/インクルージョンをスローガンに行動していきたいと思ひます。クラブ目標は以下の通りです。

- 1.委員会活動の活性化
- 2.30周年記念の準備検討
- 3.会員増強
- 4.内海ガバナー補佐のバックアップ



9月21日 ガバナー公式訪問

世界が混沌する中、ロータリーの原点を見つめ、イメージを膨らませ、会員各位、特別顧問の皆様のお力添えを頂き、鎌田幹事と一緒に精一杯努力して参る所存ですので、皆様のご協力よろしくお願ひ申し上げます。



三春 RC

会長 橋本 国春
幹事 初見 和俊

例会日：木曜日
通常 12:30 ~ 13:30
夜間 18:30 ~ 19:30
場 所：割烹八文字屋

今年度、三春ロータリークラブ第53代会長橋本国春です。

今、世の中はコロナ禍による大打撃を受けています。このことは、当然ロータリー活動にも及び、通常活動が出来ないのが三年目になりました。今年度こそ通常活動ができることを願っております。

佐藤正道ガバナーの地区方針に、「やらせ感からやりがい感へ」が掲げられており、クラブも同じで、会員一人ひとりが、やりがい感を持ってできる活動、これが必要だと改めて感じました。

そこで、我が三春クラブを考えた時、今何が課題で、何が必要なのだろう。一つには、会員増強活動。二つ目には、継続事業が多すぎ、クラブに活性化不足が生じていること。等が考えられます。また、クラブ運営の柱ともなる財政面の検討です。



9月22日 ガバナー公式訪問

伝統を引き継ぐと共に、新たな事業にも取り組みたく。今年度クラブテーマを「未来を語り、情熱をもって活動し、自らも成長しよう！」にしました。



白河 RC

会長 渡辺 友彦
幹事 仁平 賢司

例会日：火曜日
12:30 ~ 13:30
場 所：東京第一ホテル
新白河

現在、会員数40名の白河RCの皆さんは、どんなクラブの未来を描いていますか。

国際ロータリークラブ会長ジェニファー・ジョーンズさんの、2022~23年度RIテーマは「イマジン・ロータリー」です。私たちの白河RCの未来を想像し心に描くためには、現在のクラブの現状を理解する必要があります。そして、先人がその時々的情勢にあった方法で紡いできたクラブの伝統を学ぶことで会務を理解し、それを伝えることが未来につながっていくと思ひます。「歴史を学ぶ」「歴史に学ぶ」「歴史から学ぶ」「温故知新・故きを温ねて新しきを知る」このような思ひで、今年度のクラブテーマとしました。

RIと第2530地区目標のキーワードとしてDEIが重要視されています。サブテーマ『い



9月27日 ガバナー公式訪問

くつもの それぞれの 私のロータリー』は、その多様性・公平さ・インクルージョン（包括）を私なりに解釈したものです。



本宮 RC

会長 佐々木嘉宏
幹事 小沼 貞彦

例会日：水曜日
12:30～13:30
場 所：ネーブルもとみや
aube

今年度10年ぶりで会長を務めさせていただくことになりました。10年前は還暦、今年度は古希という節目の年に会長を務めることになり、ロータリークラブとの強いつながりを感じます。

本宮ロータリークラブでは前年度に決定した三年間の戦略計画の目標に沿った形で、運営を進めていきたいと思っております。RIの具体的な目標は、以下の7点です。それを柱としたクラブ目標も次の通りです。

- 1.参加を促す
→本宮ロータリークラブでは出席プログラム委員会と協力し、例会の出席率の向上を目指していく。
- 2.目的意識と熱意
→会員相互の絆を深め、自己研磨に励める例会、会員相互で出席を促していく例会にする。
- 3.クラブ環境
→社会奉仕委員会と協力し、会員が自発的に取り組める新しい奉仕活動をつくりだす。
- 4.DEI
→多様性、公平さ、インクルージョンを取り入れ、会員増強 会員数40名を目指す。
- 5.女性会員→若い会員、女性会員の入会を促していく。
- 6.新しいクラブ



9月28日 ガバナー公式訪問

→委員会を活性化し、研修を充実させ、次
年を狙うリーダーの育成に努める。

7.つながり

→地域でロータリーの認知度を高める活動
をする。イベントの企画、パンフレット
作成など。

会員の皆様の協力があれば、どれも難しい
目標ではないと思っております。一緒に頑
張りましょう。



石川 RC

会長 三瓶 光雄
幹事 添田四十四

例会日：木曜日
12:30～13:30
場 所：レストラン スワン

今年度は、2003～04年度(第20代)会長
に次いで、2回目の会長になります。

RI会長、ジェニファーE.ジョーンズ(女性
初のRI会長)は、「イマジン ロータリー」
を提唱しています。「ポリオのない世界」「女
性会員の増強」等に予期未来を想像すること
です。「多様性、公平さ、インクルージョン
(DEI)」を最優先し、会員の増強、奉仕に
力を入れてください。地区では「情熱、行
動、感動、共有」をスローガンに、情熱(熱
い想い)をもって行動し、感動(成果)を共
有(共に分かち合う)しよう。当クラブとし
ては先ず「限界クラブ」(会員数38名以下)
を脱出する。3名以上増加。来年度は創立
40周年になるため、40人くらいまでが望み
です。

例年の事業を継承し、新たにそば打ち愛好
会の手助けを得て、施設へのそば打ち訪問、



9月29日 ガバナー公式訪問

町内での催し物(八槻市)にバザー等を出
店し、益金をポリオ撲滅基金等に寄付
できるような奉仕活動をしたいと思いま
す。



会津若松南 RC

会長 尾崎 友良
幹事 田中冬至夫

例会日：月曜日
12:30～13:30
場 所：ホテルニューパレス

クラブテーマを「友とロータリーを楽しもう！」としました。当クラブは会員数が少ないですが楽しく活動していきたいと思えます。

I 例会数の改善 ①コロナ禍とクラブ会員数
が少なく例会を月二回としていましたが基本
通りの例会数にする。②月の第4例会日は夜
間例会として日中仕事で忙しい会員も出席
できる例会とする(2か月に一回程度のお酒
有りの例会)。

II ロータリアンの「品格」の保持 ①身なり
の品格(ドレスコードの実施)○上着(バッ
チ必携)の着用○ネクタイかループタイの着
用②知識の品格○ロータリーの知識の習得○
ロータリー・モメント(心に残るロータリー
の体験・感動)の発表。月の第4例会日に会
員に発表してもらいロータリーの素晴らしさ



10月3日 ガバナー公式訪問

を実感する。

III 会員の親睦と会員増強 会員が趣味を
通じて親睦を図りロータリーを楽しみな
がら会員増強に力を入れていきたいと思
います。



東白川 RC

会長 大縄 剛
幹事 押田 洋平

例会日：火曜日
12:30～13:30
場 所：白洋旅館

今年度、3回目となる会長を務めさせていただきます。

当クラブは会員数12名の少人数クラブです。会員数も少なく、財政状況も厳しいことから奉仕活動も制限されるところはあります。しかし会員の理解、協力により前年度、前々年度と、地区補助金を活用して中学校への新聞配布やスポーツ少年団へのユニフォーム寄贈など、元々当クラブが特に力を入れていた青少年奉仕の活動を行うことが出来ました。

今後も地区の重点目標にもある、よりインパクトのある奉仕事業の実践を行っていくためにもDEIを取り入れた会員増強に力を入れていきたいと思っています。特に初の女性会員の入会を達成して、当クラブの歴史的な年



10月4日 ガバナー公式訪問

にしたいと強く思っております。またSNS等を利用したクラブの活動・情報の広報に取り組み、一般の方へよりロータリーの素晴らしさを認知してもらい、会員増強につなげていきたいとも考えております。



常葉 RC

会長 土屋 省一
幹事 浦山 照男

例会日：水曜日(月3回)
普通例会(昼間)12:30～13:30
普通例会(夜間)18:15～19:15
場 所：常葉町商工会

本年度は、RIテーマ『IMAGINE ROTARY』を念頭に置き、2530地区のスローガン「情熱・行動・感動・共有」の具現化を目指し、必要とされる奉仕活動の検討並びに他団体との連携を進め地域における存在価値を高めると共に、地区の方針の「やらされ感からやりがい感へ」繋がるようなクラブ員の思いを実現出来る満足度の高い充実した活動を実践して行きたいと思っております。

1. DEIの理念と意義の理解に努め、持続可能なクラブのあり方への模索と運営
2. 新たな会員増強策への取り組みや新会員や入会間もないクラブ員へのサポート強化による退会防止
3. クラブ員例会満足度アンケートを実施し、より魅力ある満足度の高い例会の開催並びにハイブリット例会の実施による出席率の向上



10月5日 ガバナー公式訪問

4. 多くの方に多様な活動を知って頂くためSNS等の利活用と定期的な新聞折込等、デジタル・アナログ両面での情報発信力の強化
5. ポリオ撲滅・ロータリー財団・米山記念奨学会等の国際貢献と支援



小野 RC

会長 舞木 富雄
幹事 石井 敏也

例会日：水曜日
18:30～19:30
場 所：すずきや食堂

2022-23年度小野ロータリークラブ第40代会長を仰せつかりました舞木です。

小野クラブは、今年40周年を迎えます。これまで諸先輩が築き上げた歴史に、感謝を込めてまた、地域の皆様と共に歩むロータリーを目指して周年事業を展開していきます。

1. 会員の親睦
会員の融和を図り出席率の向上をめざす。
2. 会員増強
若手会員の増強を図り、次世代型クラブをめざす。
3. クラブの活性化
会員の全員参加

以上3項目をできるように会員の皆さんと進めていきます。



10月5日 ガバナー公式訪問

本年度の佐藤ガバナーをお迎えして指摘された定款の修正や会計上問題を早急に改善していきたい。

まず、周年事業を完遂させます。



会津若松西 RC

会長 鹿目 長人
幹事 大堀 央人

例会日：木曜日
12:30～13:30
場 所：ホテルニューパレス

この度、伝統と輝かしい実績を積み重ねてきた会津若松西RC第61代会長を拝命しました鹿目長人（カノメ ナガト）と申します。身に余る光栄とともに責任の重大さに身が引き締まる思いです。地区スローガンを胸に、地区方針・重点目標（D・E・I）と「IMAGINE ROTARY」に沿って、会津若松西RCも進めて参ります。

「関心を持ち・丁寧な精神（こころ）で・ロータリーを楽しもう」をテーマに、言い方を変えれば（気づき・関り・進む）（苦勞を・共に拾い・達成する）この様なクラブ創りに心掛けていきます。昨年立ち上げました、将来ビジョン構想委員会のキャッチコピー『未来へつなごう 伝統の精神（こころ）を頑なに』は、会津若松西RCの精神的支柱であり、現在増えてきている若いメンバーにつなげていきたい思いです。会員増強・例会の活性化は元より、数ある行動目標のうち【結】プロジェクト＝（会津児童園の支援）を成



10月6日 ガバナー公式訪問

功させたいと考えております。ささやかなスタートになりますが、継続事業として他クラブや企業・地域社会も巻き込めるようなプロジェクトに会津若松西RCが一丸となり育てていきたいと考えております。



田島 RC

会長 渡部 高幸
幹事 三留 淳

例会日：火曜日
12:30～13:30
場 所：南会津町商工会館
（もしくは丸山館／富じ亭）

田島ロータリークラブ第56代会長を務めさせていただきます、渡部高幸です。

今年度のRIのテーマは「IMAGINE ROTARY」、未来を描くためのイマジン（想像）です。

田島ロータリークラブとして、この2年間、コロナ禍の中で、行動が制限され、会員の親睦も十分とは言えない状況が続いていました。

今年度は、2530地区のスローガンである、情熱 行動 感動 共有を田島ロータリークラブでもテーマに掲げ、会員増強はもちろんのこと、例会に出席しない会員（特に入会間もない会員）の出席を促すため、機会あるごとに声を掛け合い、会員同士の絆をつくり、親睦を深めることで、例会に出席して



10月11日 ガバナー公式訪問

良かったと思える魅力あるクラブ運営を心掛け、佐藤正道ガバナーが言っているクラブの御用聞きとなって活動していきたいと思っております。

しらかわRAC ガバナー公式訪問報告 9月27日

会長 佐藤 正和
（しらかわRAC）

9月27日（火）昼間白河RCの公式訪問後の18時よりご多忙かつお疲れのところ、我らしらかわRACの為に貴重なお時間を作って頂きました。

私達は今年の3月に設立し、まだまだ組織として活動実績や意識や意志の確立で、課題だらけでございます。

コロナ禍ということもあり活動に制限がかけられている現状ですが、佐藤正道ガバナーから頂いた力強いお言葉、ロータリアンとしての強い意識や意志をとても感じ、正直参加したメンバー全員感動と深い衝撃を受けました。

今回経験させて頂いた事は絶対に無駄にしません。私達のこれからの活動、奉仕の精神を是非見守って



9月27日 ガバナー公式訪問

頂き、今後ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

お忙しい中お時間を作って頂いた皆様には、心より感謝申し上げます。

ありがとうございました。

新会員紹介

●中央分区分 郡山 RC
横江 良司 よこえ りょうじ
 ●入会日 2022年9月15日
 ●職業分類 百貨店
 ●勤務先 株式会社うすい百貨店

●中央分区分 郡山西 RC
土井 將照 どい まさてる
 ●入会日 2022年9月14日
 ●職業分類 土地家屋調査士
 ●勤務先 土地家屋調査士 土井將照事務所

●中央分区分 郡山東 RC
伊藤 高之 いとう たかゆき
 ●入会日 2022年9月13日
 ●職業分類 専門学校
 ●勤務先 学校法人永和学園

●県北第一分区分 福島 RC
安藤 正明 あんどう まさあき
 ●入会日 2022年9月15日
 ●職業分類 建設業
 ●勤務先 (株) 安藤組

●会津分区分 会津若松西 RC
加藤 百江 かとう ももえ
 ●入会日 2022年9月15日
 ●職業分類 柔道整復師
 ●勤務先 株式会社 conon

●いわき分区分 いわき平 RC
松村 耕平 まつむら こうへい
 ●入会日 2022年9月1日
 ●職業分類 病院
 ●勤務先 公益財団法人磐城済生会

●いわき分区分 いわき平 RC
但木 裕 ただき ゆたか
 ●入会日 2022年9月8日
 ●職業分類 住宅建設
 ●勤務先 積水ハウス(株) いわき支店

●県北第二分区分 保原 RC
森藤 健二 もりとう けんじ
 ●入会日 2022年9月1日
 ●職業分類 建設業
 ●勤務先 森藤建設工業(株)

●県南分区分 白河西 RC
鈴木浩一郎 すずき こういちろう
 ●入会日 2022年8月18日
 ●職業分類 小売業
 ●勤務先 (株) エス・アール・カンパニー

●県南分区分 石川 RC
石井 隆士 いしい たかし
 ●入会日 2022年9月1日
 ●職業分類 建材卸
 ●勤務先 (有) 石井商店

●相双分区分 富岡 RC
本多 綾 ほんだ あや
 ●入会日 2022年9月14日
 ●職業分類 産業廃棄物処理
 ●勤務先 (株) アメニティいわき

●県中分区分 船引 RC
菅野 清聡 かのの きよとし
 ●入会日 2022年9月5日
 ●職業分類 木工業
 ●勤務先 菅野木工店

職業奉仕委員会



「職業奉仕は難しい？」

委員長 齋藤 純一
 (会津若松西 RC)

職業奉仕は難しいと言われるのですが何故なのでしょう
 か？

社会奉仕や青少年奉仕に比べ具体的な奉仕活動事例
 が理解しにくい、職業奉仕は造語であるので意味が分
 かりにくい、職業奉仕観を述べる方は多いが同じ考え
 方ではない、例会等で学ぶ機会が意外と少ない等、職
 業奉仕の理解を難解にしているのではないでしょ
 うか。職業奉仕という言葉は、「職業」という「利己(自
 分向きの方向)」と「奉仕」という「利他(相手向きの
 方向)」の二つの相反する言葉です。この利他と利
 己の揺れ動く心に倫理観をもって調和させようとする
 ことが「奉仕の理念」「奉仕の心」です。ロータリー
 に「サービス」という言葉を導入したのが、アーサー・
 フレデリック・シェルドンです。教えていた販売学で、
 リピーターを獲得し、さらに継続して事業を発展させ
 るための良質な「職業サービス」だったのです。ロー
 タリーの標語で、「最も多く奉仕するもの、最も多く
 報われる」というのがあります。シェルドンが提唱し
 たものです。ロータリアンは、真の職業奉仕を理解す

ることで、立派な事業となったものを基盤とするので
 はなく、立派な事業として発展させていくための奉仕
 の理念・奉仕の心を培うことを推進し育成しなければ
 ならないのです。そして、職業奉仕は、この「意義あ
 る事業」を重要な理念として取り入れ、大きな運動と
 しています。それが倫理運動なのです。「人として倫
 理を持って職業を営もう」ということです。職業奉仕
 が、職業人としていかに人生を生きるかということ
 を、常に自分に問いかける厳しい実践倫理・職業倫理
 であるとするならば、職業奉仕は難しいと言われるの
 は当たり前なことではないでしょうか。職業奉仕は
 この社会的・倫理的責任感を育成しながら、自分の職
 業に誇りを持ち、お客様に心を込めて仕事を実践す
 ることです。それではどこで学べばよいのでしょうか？例
 会は、多くの職種の指導者と知り合いになり、切磋琢
 磨し自分磨きをして、学んだことを職場や所属する業
 界へ持ち帰り、業界の人々やひいては地域社会の人々
 に広めるためにあるとされています。それは、ロータ
 リーの生き方そのものであり、人生を貫く人生哲学で
 もあります。まさに「入りて学び 出でて奉仕せよ」
 なのです。

【参考文献】

永遠の課題・職業奉仕 ロータリー学入門

職業奉仕 その原理と実践
 ロータリーという職業奉仕
 職業奉仕とは何か

深川 純一
 田中 毅
 神村源一郎
 角谷 浩二

9月会員数報告と My ROTARY 登録率・生年月日登録率

※ 10月19日現在

分 区	クラブ	7/1現在会員数 (内女性)	前月末会員数 (内女性)	1日付け入会者数 (内女性)	2日～月末入会者数 (内女性)	当月退会者数 (内女性)	当月末会員数 (内女性)	例会 回数	My ROTARY 登録率※	生年月日 登録率※
中央 分 区	郡 山	97 (0)	100 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	101 (0)	4	22.55 %	36.27 %
	郡山西	40 (0)	40 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	40 (0)	4	72.50 %	15.00 %
	郡山東	31 (2)	31 (2)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	32 (2)	2	87.50 %	62.50 %
	郡山南	90 (13)	90 (13)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	90 (13)	3	74.44 %	100.00 %
	郡山北	39 (0)	40 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	40 (0)	3	52.50 %	20.00 %
	郡山西北	42 (2)	42 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	42 (2)	4	28.57 %	11.90 %
	郡山安積	56 (3)	56 (3)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	55 (2)	4	25.45 %	29.09 %
	郡山アーバン	29 (14)	29 (14)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	29 (14)	3	72.41 %	34.48 %
	郡山コスモス	17 (2)	17 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	17 (2)	2	100.00 %	64.71 %
	福島グローバル	17 (2)	17 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	17 (2)	2	70.59 %	94.12 %
中央分区分小計		458 (38)	462 38	0 (0)	3 (0)	2 (1)	463 (37)	31	60.65 %	46.81 %
県北 第 一 分 区	福 島	95 (7)	97 (6)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	98 (6)	4	98.98 %	100.00 %
	二本松	39 (4)	39 (4)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	40 (4)	3	70.00 %	97.50 %
	福島南	65 (6)	68 (6)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	67 (6)	3	74.63 %	100.00 %
	福島西	24 (1)	24 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	24 (1)	3	83.33 %	100.00 %
	福島中央	47 (3)	49 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	49 (3)	3	95.92 %	100.00 %
	二本松あだたら	35 (5)	35 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	35 (5)	4	100.00 %	100.00 %
	福島21	41 (4)	42 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	42 (4)	5	85.71 %	100.00 %
	県北第一分区分小計		346 (30)	354 29	0 (0)	2 (0)	1 (0)	355 (29)	25	86.94 %
会 津 分 区	会津若松	51 (0)	51 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	51 (0)	4	37.25 %	94.12 %
	喜多方	43 (0)	44 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	44 (0)	4	95.45 %	100.00 %
	会津若松西	25 (1)	25 (1)	0 (0)	1 (1)	1 (0)	25 (2)	5	56.00 %	96.00 %
	猪苗代	27 (4)	27 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	27 (4)	3	81.48 %	88.89 %
	会津坂下	33 (0)	33 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	33 (0)	5	66.67 %	21.21 %
	田 島	34 (0)	34 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	34 (0)	4	67.65 %	73.53 %
	会津若松南	14 (1)	16 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	16 (1)	3	31.25 %	100.00 %
	会津若松城南	24 (0)	24 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	24 (0)	4	45.83 %	100.00 %
	喜多方中央	30 (1)	30 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	30 (1)	4	96.67 %	96.67 %
	会津若松中央	19 (6)	20 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	20 (6)	4	85.71 %	100.00 %
会津分区分小計		300 (13)	304 (13)	0 (0)	1 (1)	1 (0)	304 (14)	40	66.40 %	87.04 %
い わ き 分 区	いわき平	49 (0)	50 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	52 (0)	5	28.85 %	100.00 %
	いわき小名浜	71 (0)	71 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	71 (0)	2	18.31 %	98.59 %
	いわき勿来	36 (0)	36 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	36 (0)	3	36.11 %	100.00 %
	いわき内郷	25 (3)	25 (3)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	23 (3)	2	30.43 %	56.52 %
	いわき常磐	15 (0)	15 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	15 (0)	2	46.67 %	33.33 %
	いわき平東	38 (3)	43 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	43 (3)	3	81.40 %	88.37 %
	いわき四倉	2 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	0	50.00 %	100.00 %
	いわき平中央	28 (4)	28 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	28 (6)	3	25.00 %	92.86 %
	いわき桜	10 (10)	10 (10)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	10 (10)	3	90.00 %	100.00 %
	いわき分区分小計		274 (20)	280 (22)	1 (0)	1 (0)	2 (0)	280 (22)	23	45.20 %
県北 第 二 分 区	飯 坂	39 (5)	39 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	39 (5)	4	100.00 %	100.00 %
	福島北	50 (1)	51 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	51 (1)	3	100.00 %	100.00 %
	保 原	28 (3)	28 (3)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	29 (3)	3	55.17 %	100.00 %
	福島東	36 (3)	36 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	36 (3)	4	81.08 %	100.00 %
	梁 川	17 (3)	17 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	17 (3)	4	70.59 %	100.00 %
	川 俣	35 (2)	35 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	35 (2)	3	65.71 %	100.00 %
	福島しんたつ	15 (2)	17 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	17 (2)	2	52.94 %	100.00 %
	県北第二分区分小計		220 (19)	223 (19)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	224 (19)	23	75.07 %
県南 分 区	白 河	40 (2)	40 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	40 (2)	4	30.00 %	17.50 %
	須賀川	43 (1)	46 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	46 (1)	3	15.22 %	89.13 %
	東白川	12 (0)	12 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	12 (0)	3	41.67 %	100.00 %
	石 川	34 (1)	34 (1)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	35 (1)	5	31.43 %	100.00 %
	矢 吹	11 (1)	11 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	11 (1)	3	27.27 %	45.45 %
	白河西	65 (6)	66 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	66 (6)	5	96.97 %	100.00 %
	須賀川ばたん	12 (0)	12 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	12 (0)	4	50.00 %	91.67 %
	白河南	15 (0)	14 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	14 (0)	4	7.14 %	0.00 %
県南分区分小計		232 (11)	235 (11)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	236 (11)	31	37.46 %	67.97 %
相 双 分 区	原 町	21 (0)	25 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	25 (1)	2	16.00 %	96.00 %
	相 馬	29 (4)	30 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	30 (4)	2	26.67 %	100.00 %
	浪 江	42 (2)	46 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	46 (3)	2	30.43 %	100.00 %
	富 岡	38 (5)	42 (6)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	43 (7)	2	25.58 %	100.00 %
	原町中央	40 (6)	43 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	43 (6)	2	18.60 %	100.00 %
	南相馬	22 (2)	22 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	22 (2)	3	86.36 %	100.00 %
相双分区分小計		192 (19)	208 (22)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	209 (23)	13	33.94 %	99.33 %
県中 分 区	本 宮	34 (8)	35 (8)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	35 (8)	4	28.57 %	100.00 %
	三 春	23 (2)	23 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	23 (2)	3	69.57 %	91.30 %
	常 葉	25 (0)	25 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	25 (0)	3	48.00 %	100.00 %
	滝 根	2 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	2	100.00 %	100.00 %
	船 引	46 (3)	48 (3)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	49 (3)	3	66.67 %	100.00 %
	小 野	19 (1)	18 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	18 (1)	3	22.22 %	55.56 %
県中分区分小計		149 (14)	151 (14)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	152 (14)	18	55.84 %	91.14 %
2530地区合計		2,171 (164)	2,217 (168)	2 (0)	10 (2)	6 (1)	2,223 (169)	204	57.69 %	84.68 %

※7/1現在会員数には、7/1入会者7名を含んでいます。

※南相馬RC 7/1現在と8月の女性会員数に誤りがございましたので

正しくは2名と訂正しお詫び申し上げます。

地区大会のご案内

大会スローガン

感動を共有しよう

1日目

2022年11月12日(土)

会場: 会津若松市 会津若松ワシントンホテル

13:00~ 会長・幹事会

14:50~ 地区リーダー研修セミナー

講師 D3350(タイ中央部、カンボジア、ミャンマー、ベトナム、ラオス)

ガバナー 飯田 光孝氏

テーマ「日本の国際化とロータリーの役割」

16:20~ RI 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

2日目

2022年11月13日(日)

会場: 喜多州市 喜多方プラザ文化センター

9:00~ 本会議(大ホール)

14:15~ 記念公演『會舞道 郷人』

17:00~ 会員懇親会

10:10~12:00 青少年会議(体育館サブアリーナ)

10:10~14:00 エクスカーション



RI 会長代理 菅原 裕典 氏

- 所属クラブ
国際ロータリー第 2520 地区
仙台泉ロータリークラブ
2015年~2016年第 2520 地区ガバナー
- 職業分類 冠婚葬祭業

ホストクラブ

喜多方ロータリークラブ

コ・ホストクラブ

会津若松ロータリークラブ・会津若松西ロータリークラブ
猪苗代ロータリークラブ・会津坂下ロータリークラブ
田島ロータリークラブ・会津若松南ロータリークラブ
会津若松城南ロータリークラブ・喜多方中央ロータリークラブ
会津若松中央ロータリークラブ

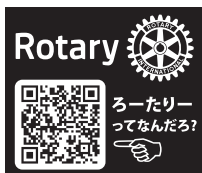
地区の行事、クラブの行事を紹介してみませんか。
「ロータリーの友」誌へ投稿をお願いします。

詳しくは「ロータリーの友」誌 10月号、39ページを参照ください。

「友」地区委員 星 富士雄

● 公共イメージIT委員会からのお願い ●

友人や知人の方にロータリーを紹介しましょう♪
スマホのカメラで QR コードを読み取ってください



一般向けサイト



Facebook ページ

今月の表紙紹介

写真提供：
(一社) 喜多方観光物産協会



天喜3年(1055年)源頼義の
勧請とされる古社。
国指定重要文化財の「長床」は
熊野神社の拜殿として平安末期に
建立された寝殿造の建物です。
(16世紀半ば、戦乱により一度全壊)
長床の前には樹齢800年とも
いわれる大イチョウがあり、晩秋
になると落ち葉がまるで黄色い絨
毯のように境内を彩ります。
例年大イチョウの見頃は11月
中旬から11月下旬です。